

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
 重点的取組 3 高齢者や障がいのある人など誰もが自分らしく地域で暮らせるよう支援する

担当課名	福祉保健部 生活福祉課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	03	民生費
	項	01	社会福祉費
	目	01	社会福祉総務費

事業名	臨時福祉給付金給付事業	事業開始年度	平成 26 年度
		根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市臨時福祉給付金支給要綱

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民税均等割非課税者	平成26年4月からの消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、一体改革の枠組みの中で講じる社会保障の充実のための措置と併せ、低所得者に対する適切な配慮を行うため、平成26年度に引き続き、給付措置を行う。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	・制度の周知 ・給付金の支給 ・個人情報の管理	国・県	・制度周知 ・市町間事務調整 ・財源補填

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	(事務処理の内容)						
	○ 給付金申請受付・審査処理・給付手続						
	○ 給付対象者の抽出						
	・ 基準日 平成27年1月1日の住民基本台帳の記録者の抽出						
	・ 平成27年度分の市民税非課税者の抽出						
	○ 制度周知						
	(事業の概要)						
	○ 給付対象者数(推計値) 18,300 人						
	○ 給付額 一人当たり 6,000 円						
	※H26年度は、H26, 4, 1～H27,9,30までの影響額として、10,000円 H27年度は、H27, 10, 1～H28,3,31までの影響額として、6,000円 加算対象は、H27年度は実施しない						
コスト情報(円)	(財政負担)						
	○ 市町村が実施する給付事業の実施に要する経費は、国庫補助金(補助率10/10)を交付						
	(予算額内訳)						
	【歳入】		【歳出】				
	国庫補助金	124,545	賃金	602	委託料	9,165	
	事業費分	109,800	需用費	200	システム構築料	1,755	
	事務費分	14,745	消耗品費		システム利用料	1,228	
			役務費	4,778	運用支援業務	6,182	
			電話料	250			
			後納郵便料	4,436	負担金、補助及び交付金	109,800	
		その他手数料	92				
コスト情報(円)	項目	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算			
	直接事業費 A		236,300,000	124,545,000			
	財源内訳						
	国庫支出金		236,300,000	124,545,000			
	県支出金						
	借入金(市債)						
	その他(使用料など)						
市(市税など)							
人件費(按分) B	人	0.50 人	0.50 人				
総事業費(A+B)		4,255,500	4,324,500				
到達目標	単位						
	①	人口(4月1日現在)	117,680 人	117,680 人	117,182 人		
	②	市民1人当たり		2,044	1,100		
到達目標	活動	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考
	成果	制度周知回数			4回	6回	
	成果	給付対象者数			18,230	18,300	
成果	申請し受給した人数			15,573	17,000		